

第3章 高知市が目指す教育

I 高知市教育大綱

(1) 基本理念

土佐の先人の進取・自立の気風に学びながら、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成をめざす。

時代を先取りし、広く世界に目を向けて行動する土佐の先人の生き方に学びながら、時代の変化に即応し、公共の精神、伝統や文化を尊重して、心豊かでたくましく生きていく人間像を示します。

(2) 基本目標

これからの激しい社会変化の中で生き抜いていくためには、自らを律しつつ他の人と協調し、やさしさや思いやりの心を持って、主体的に学び続けながら、学ぶ喜びを実感できる教育を進めることが重要です。そして、ふるさと高知を愛し、土佐の先人のように志を持ち、どんな困難にも夢や希望を失うことなく、自ら未来を切り拓いていくことのできる人材育成を目指した高知らしい教育を進めていくことが求められています。

そこで、総合教育会議での議論を踏まえながら、7つの基本目標を設定しました。

基本目標ⅠからⅢまでで、どのような人間を育成するのか、どのように育成するのかを表し、その育成環境をどのように支えていくかを基本目標Ⅳ、Ⅴで表しています。基本目標Ⅵ、Ⅶでは、生涯学習やスポーツ、身近な文化に親しむ環境づくりを表しています。

この基本目標を実現するための具体的な施策や事業等については、第2期高知市教育振興基本計画やその実施計画により、取り組んでいきます。

基本目標

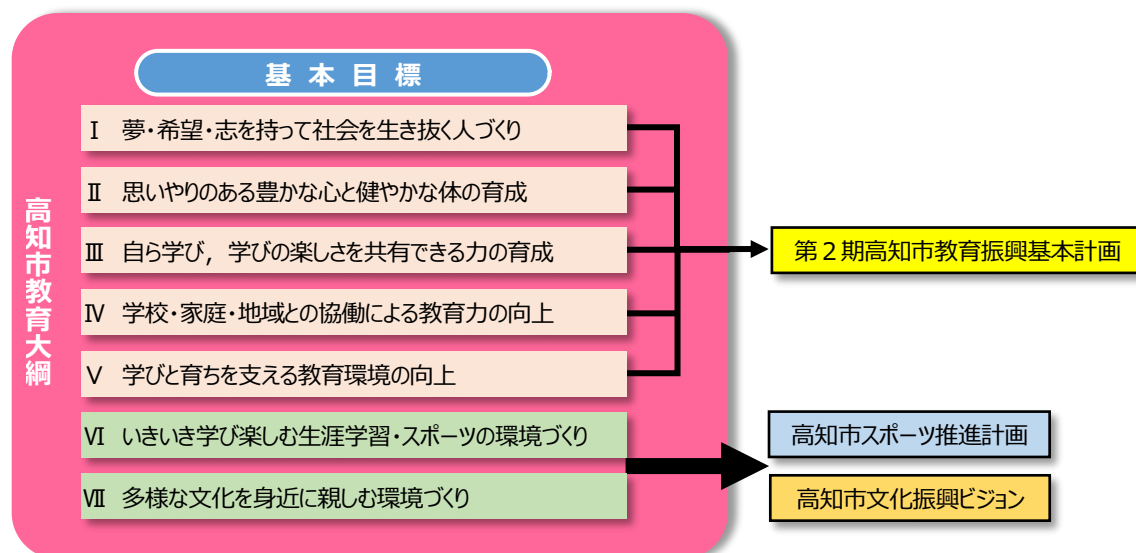
- I 夢・希望・志を持って社会を生き抜く人づくり
- II 思いやりのある豊かな心と健やかな体の育成
- III 自ら学び、学びの楽しさを共有できる力の育成
- IV 学校・家庭・地域との協働による教育力の向上
- V 学びと育ちを支える教育環境の向上
- VI いきいき学び楽しむ生涯学習・スポーツの環境づくり
- VII 多様な文化を身近に親しむ環境づくり

2 第2期高知市教育振興基本計画

(1) 基本目標について

第2期高知市教育振興基本計画は、高知市教育委員会所管の施策のうち、学校教育に関連する施策について策定することとしており、「高知市教育大綱」における7つの基本目標においては、基本目標Ⅰ～Ⅴについて、基本方針及び主要施策を策定することとしています。

なお、基本目標Ⅵ及び基本目標Ⅶについては、高知市スポーツ推進計画や高知市文化振興ビジョンに基づくものとしています。



(2) 基本目標の考え方

第2期高知市教育振興基本計画では、基本目標について、次のように考えます。

基本目標Ⅰ

夢・希望・志を持って社会を生き抜く人づくり

子供たちがこれからの社会でたくましく生きていくためには、しっかりとした自分の考えや強い志を持ち、困難を乗り越え、社会を切り拓いていく力を育成していく必要があります。また、近い将来、南海トラフ地震に遭遇する可能性が高く、災害発生後は、まちの復旧・復興のリーダーとして取り組むこととなります。

自らの人生を自ら切り拓いていく自立した人間、困難な場面に遭遇しても、時に力強く、時にしなやかに乗り越えながら生き抜いていく人間の育成を目指します。

基本目標Ⅱ

思いやりのある豊かな心と健やかな体の育成

命を大切にする心、思いやりの心、感動する心、規範意識等、「心の教育」の充実を図り、子供たちが豊かな人間関係を築くことを目指します。

また、健康の保持増進や体力の向上などを図り、より健やかな体を育成することを目指します。

基本目標Ⅲ

自ら学び、学びの楽しさを共有できる力の育成

「チーム学校」の構築の過程において組織的に機能する学校づくりを推進し、多様な子供一人一人の特性やニーズに応じた教育の充実と社会とつながる協働的な学びの実現を図ることで、子供たちが意欲を持って主体的・協働的に学び、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けることを目指します。

基本目標Ⅳ

学校・家庭・地域との協働による教育力の向上

子供たちが社会のつながりの中で学び、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことは、将来子供たちが、変化の激しい社会の中で困難を乗り越え、未来に向けて進むための力になります。そのため、「社会に開かれた教育課程」を実現し、学校・家庭・地域が連携・協働した教育活動を充実させることが大変重要です。また、少子高齢化や核家族化、個人の価値観の多様化などによって、地域コミュニティの希薄化が課題となっており、地域を担う人材としての子供たちの育成も求められています。

こうしたことから、各学校における学校・家庭・地域協働の体制づくりを推進し、学校を核として、地域の特色を生かした活動を継続することで、地域全体でふるさと高知を愛し、高知の未来を切り拓く人材の育成を図るとともに、地域の活性化や教育力の向上に資することを目指します。

基本目標Ⅴ

学びと育ちを支える教育環境の向上

学校を子供たちにとって安全・安心な場所として維持するとともに、子供たちの可能性を最大限に高めるために、学びと育ちを支える人的・物的教育環境の向上を図ります。

そのために、学校の安全確保に努めるとともに、情報活用能力や創造性を育て、子供たち一人一人の個性に合わせた学びを実現するICT環境整備の推進や、全ての子供たちに将来の進路選択の機会が保障されるように保護者への経済的な支援を行います。また、教職員が子供と向き合う時間を確保し、効果的な教育活動を進めることができるよう、教職員の働き方改革を推進し、学びを支える人材の充実を図ります。